

簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用） 【公的年金給付等受給者】

記入例

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」、「簡易な収入額の申立書（申請者本人用）」と一緒にご提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、本申立書（「簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用）」）をご提出ください。
- 下記にある⑤の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

①令和5年2月28日時点で申請者と生計を同じくする扶養義務者に✓を記入してください。

父母 桜父母

氏名 志木 夏子

令和5年2月28日時点で申請者と生計を同じくする扶養義務者に✓を記入してください。
※扶養義務者が複数いる場合、それぞれについて申立書の提出が必要です。

②①で選択した方の前々年（令和3年1月～令和3年12月）の年間収入の金額を記入してください。

※年間の額をご記入ください。

	金額
給与収入【A】	3 0 0 0 0 0
事業収入又は不動産収入【B】	0
年金収入【C】	0

※上記以外の収入については記載不要です。

令和3年1月～令和3年12月の年間収入の金額をそれぞれ記入してください。収入がない場合は「0」を記入してください。

※「注意事項」をご確認の上記入してください。
※給与収入【B】及び事業収入または不動産収入【C】については、公簿で確認できる場合、金額を証明する書類の添付は不要です。

③前々年（令和3年1月～令和3年12月）の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額
(A+B+C)

3 0 0 0 0 0

円

※青枠の収入額の合計額をご記入ください。

②のA+B+Cの金額を記入してください。
この金額と、次ページ(裏面)⑤の収入基準額と比較してください。

④①の方が生計を同じくし養っている親族（令和3年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください。【☆】

	フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上（配偶者以外） の親族
1		
2		
3		

	フリガナ 氏名	該当する場合は○ 70歳以上（配偶者以外） の親族
4		
5		
6		

令和3年12月31日時点で、扶養義務者が扶養する親族の氏名を記入してください。

(次ページに続きます)

⑤④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をおこなってください。

④の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

【要件チェック】

i 左側で選択した基準額

3,725,000円

ii ④の〇の数×60,000円

0円

(〇以外の氏名がない場合は、〇の数を1つ減らして計算)

収入基準額 (i + ii) 3,725,000円

∨

年間収入額 (③)

300,000円

→ 【要件】③の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- 【要件】に該当します。 収入額の分かる書類(課税証明書や年金額改定通知書等)を提出しています。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村等が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和5年〇〇月××日

申請者氏名

志木 花子

各項目を確認後、✓を記入してください。
申請書の記入日と、申請者・扶養義務者氏名を記入してください。

扶養義務者氏名

志木 信夫